

2014年度自己点検・評価報告書(シート)

【目標の進捗状況(達成度)評価・報告】(最終年度)

《大学》

担当(記述)部局は、 ☆印の箇所を記入してください。

I. 評価項目・要素と担当部局

本報告書(シート)の自己点検・評価項目・要素と担当部局は次のとおりである。

対象部局	経営戦略研究科・経営戦略専攻
大項目	1 教育研究上の目的
中項目	
小項目	1.0.1 教育研究上の目的
要素	「教育研究上の目的」をグローバル化時代の要請に応えた国際的に通用する高度専門職業人育成に配慮した内容のものとしているか。 「教育研究上の目的」をステークホルダーの意見を反映した内容のものとしているか。 「教育研究上の目的」は、学校教育法第99条第2項の「高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培う」の規定から外れるものではないか。 「教育研究上の目的」を受審校の発行する印刷物等、例えば、学則、入学案内、授業要見及び履修要綱等に、また、ホームページに掲載し、周知公表を図っているか。
小項目	1.0.2 「教育研究上の目的」の重要な要素
要素	「教育研究上の目的」は、企業等組織のマネジメントに関する高度の専門知識・技能及び基礎的素養を修得する内容のものとなっているか。 「教育研究上の目的」は、学生のキャリア形成に寄与する内容のものとなっているか。 「教育研究上の目的」は、所属教員の教育研究活動の推進に寄与する内容のものとなっているか。
小項目	1.0.3 「教育研究上の目的」の継続的な検証
要素	「教育研究上の目的」を検証する組織的な体制が整備されているか。 「教育研究上の目的」の継続的な検証に必要な資料の収集及び管理の体制を整備しているか。 「教育研究上の目的」の検証プロセスにステークホルダーの意見を聴取する機会を設けているか。
小項目	1.0.4 「教育研究上の目的」の達成に必要な財務戦略
要素	「教育研究上の目的」の達成のために必要な財政的基礎を有しているか。 「教育研究上の目的」の達成のために必要な資金調達戦略を立てているか。 「教育研究上の目的」の達成のために必要な予算措置をしているか。

II. 目標の進捗状況(達成度)評価と報告【2014.4.30現在】

《進捗状況(達成度)評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況(達成度)の自己評価を行っている。進捗状況(達成度)評価は、目標の2014年4月30日現在における進捗状況(達成度)の評価(2013年度1年間の活動評価ではなく、2014年4月30日現在で目標がどこまで進んだかの評価)であり、A、B、C、Dの4段階で行ったものである。A、B、C、D評価の基準は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗状況(達成度)評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. In order to meet the needs of globalized age, cultivate the efficient business human resources understanding multiple cultures and having high ethical sense in terms of relation with stakeholders. グローバル化時代の要請に応えるため、多文化を理解し、ステークホルダーとの関係において高い倫理観を備えた有能なビジネス人材の育成	→Satisfactory level of the graduates and of the persons in charge of personnel section of the organization that hired our graduates. 修了生の満足度と修了生を雇用している組織の人事担当者の満足度	A	A	A	A	A
	→a. Number of students from various backgrounds and countries. (様々な経歴と国籍をもつ学生の数)	A	A	A	A	A
	→b. Number and proportion of entering students who have working experience. (就労経験のある入学者の数と割合)	A	A	A	A	A
	→c. Examine and encourage efforts by faculty to conduct and present/publish research and to use their research interests to stimulate their teaching. (教員の研究活動や研究発表への取り組みを把握、促進し、研究成果を活かして教育成果の向上を図る。)	A	A	A	A	A
3. Enhance the linkage with Accounting School. 会計専門職専攻との連携強化	→BSとASの複数教員が担当し、両専攻に共通して提供する科目数	A	A	A	A	A

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
	→					
	→					

《進捗状況(達成度)報告》 担当(記述)部局は「指標」に基づいた報告をしてください。

上記で自己評価した目標の進捗状況(達成度)について、次のとおり説明・報告する。

目標1	A	<p>Do: 目標を達成するために、目標を設定した年度以降、どのようなことを、誰が、どのようにして、どれだけ取り組んできたか 英語でビジネスを遂行する能力を養成している国際経営コースの留学生や日本人学生と、実務経験豊富な企業経営戦略コースの社会人学生が、共に英語で議論することを通じて、言葉や文化の壁を越えた有能なビジネス人材の育成を試みる「ハイブリッド科目」を開設した。</p> <p>Check: 結果はどうであったか。良かった点・効果が上がった点は何か。課題・改善点は何か ハイブリッド科目を3科目を開講し、企業経営戦略コースと国際経営コースの学生が狙い通りに英語で議論している。課題・改善点としては、履修者数が各科目10名以下であることが挙げられる。授業アンケートを行った結果、おおむね好評だが、満足度が平均値を下回る年もある。</p> <p>Action: 今後どうするのか。伸長策、改善策は何か 社会人学生が少ないため、企業経営戦略コースの履修者数を増やす。そのため、オリエンテーションや学生の手引きでのアナウンスを検討する。また、3科目あるハイブリッド科目を増やす。</p> <p>その他</p>	☆ ☆ ☆
目標2	A / A / A	<p>Do: 目標を達成するために、目標を設定した年度以降、どのようなことを、誰が、どのようにして、どれだけ取り組んできたか カリキュラムの改訂、および入学前準備講座の開設により、教育効果を高めるよう努めている。また、サウジアラビア政府奨学生・インドネシア政府派遣学生の受け入れを行った。教員は国際学会での研究発表や国際的学術誌への論文投稿を行っている。階層別カリキュラムとそれに基づいた6つの主専攻プログラムを提供、各プログラムで目指すことのできるスペシャリストキャリア、ジェネラリストキャリアを明示し、それに基づいた教育を行っている。</p> <p>Check: 結果はどうであったか。良かった点・効果が上がった点は何か。課題・改善点は何か カリキュラムを改訂したことにより、企業経営戦略コースではプログラムを新設し科目も追加した。高度な内容ではあるが、入学前準備講座によって、スムーズに学習を始めることができている。 国際経営コースでは多様な国籍の学生が集まっているが、学生数・国籍についてはより一層増やしていく必要がある。</p> <p>Action: 今後どうするのか。伸長策、改善策は何か 国際経営コースで多様な学生を集めることができるよう、海外へのMBAツアーや日本語学校訪問、そして学内での説明会開催が必要と考える。また、企業経営戦略コースに新設した「自治体・医療・大学経営プログラム」の科目を充実させ、専門領域に特化したプログラムを充実させる。</p> <p>その他</p>	☆ ☆ ☆ ☆
目標3	A	<p>Do: 目標を達成するために、目標を設定した年度以降、どのようなことを、誰が、どのようにして、どれだけ取り組んできたか 両専攻の教員によるFD研修会を開催している。また、合併科目を複数科目開講している。</p> <p>Check: 結果はどうであったか。良かった点・効果が上がった点は何か。課題・改善点は何か 企業経営戦略コース「自治体・医療・大学経営プログラム」と、会計専門職専攻「会計に強い公務員をめざすプログラム」は、合併することにより、双方にとってカリキュラムを充実することができている。</p> <p>Action: 今後どうするのか。伸長策、改善策は何か 今後も内容を精査し、科目の合併を検討する。</p> <p>その他</p>	☆ ☆ ☆
備考			☆